

2020年12月21日

非常勤講師の募集について

このたび本学では下記の要領により非常勤講師を募集することとなりました。

1	専門分野	総合人文社会
2	仕事内容 (担当科目と業務)	担当科目:「数と論理」2単位(芸術文化学群生、選択必修の学群共通科目) 開講学期・曜日・時限:春学期・月曜日4限、木曜日2限、秋学期・月曜日4限、水曜日2限。 授業は1回=100分、14週行う。 ただし、2021年度はZoomによる授業の可能性もあり。 【授業概要】大学生として身につけるべき能力に、「文章理解」「数的推理」「判断推理」「資料解釈」が挙げられる。このうち「数的推理」「判断推理」「資料解釈」について、この授業で学ぶ。「数的推理」「判断推理」「資料解釈」とは、言い換えれば「数学」「論理学」「統計学」の基礎を学ぶことである。いずれも論理的思考が求められるものであるが、論理を学ぶだけでなく演習問題に取り組み、実践的に理解を深める。 【到達目標】「数的推理」では確率や割合、図形の性質など実生活に必要な数学を学ぶ。「判断推理」ではある条件設定下で可能な事象を考える。「資料解釈」では表やグラフからデータを読み取り、相関関係などを探る。論理性を身につけ、様々な場面での処理能力を高めることを目標とする。
3	職名及び人員	非常勤講師1名
4	採用予定年月日	2021年4月1日～2022年3月31日(更新あり)
5	応募期限	2021年2月4日(木)までに書類必着
6	応募資格	1) 本学の建学の精神、教育理念に賛同し、熱意を持って取り組める方。 2) 関連専門分野において博士または修士以上の学位を有する方。 3) 日本の高等教育機関で指導した経験を有することが望ましい。
7	応募書類	1) 履歴書A4版(6ヶ月以内に撮影した写真貼付、捺印)、 電話番号、E-Mailアドレスを必ず記入してください。 2) 教育・研究業績書A4版 捺印。 3) 主要研究業績3点。著書・論文の現物(別刷、コピー可)。 4) 担当予定科目の14回(1回100分)のシラバス案。
8	選考方法	1次審査:書類選考。 2次審査:模擬授業および面接を2月22日(月)に実施します。 模擬授業は授業計画の一部を20分間で講義する。PCの持ち込み可。 RGB D-Sub15ピン、HDMIが接続可能な液晶プロジェクターを用意します。 ※面接等のため来校する際の交通費は自己負担とします。ただし状況によっては面接をZoomで行う場合があります。
9	待遇	本学給与規程による
10	採否の通知	1次書類審査通過者にはメールで連絡をします。その他については書面で連絡します。
11	応募書類の送付先	〒194-0032 東京都町田市本町田2600-4 桜美林大学 東京ひなたやまキャンパス 非常勤教員公募係 ※封筒の表面に「芸術文化学群非常勤講師(「数と論理」応募書類在中)」と朱書きし、簡易書留またはレターパックプラスで郵送してください。 ※応募書類は返却いたしません。 ※応募についての秘密は厳守します。

12	連絡先	桜美林大学芸術文化学群 人事委員会 E-mail: geibun@obirin.ac.jp (担当: 堀川幹夫)
13	個人情報の取扱い	ご提出いただいた履歴書等の個人情報は、採用選考のために利用します。なお、採用が決定した方の個人情報は雇用管理資料として引き続き利用し、その他の方の個人情報は、採用選考終了後、本学が責任をもって処分します。